

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	4	魅力的な都市環境づくり		
	施策	2	都市計画	都市整備部	谷本 浩司

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 集約連携型の都市構造を目指し、歴史や文化、自然資源など地域特性を生かした暮らしのまちとして質の高い都市環境の形成に向け、都市マスタープランに基づき、環境、福祉、教育、文化などの分野や地域づくりの取組と連携しながら、多様な生活様式に配慮した、持続可能な魅力ある都市づくりを進めます。

○ 「名張らしさ」を大切にしながら、地域の特性に応じた個性豊かな景観の保全や創造など、美しい市土を形成するために、地域住民と協働して、景観形成を進めるための計画や制度の充実に取り組みます。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



・集約連携型都市の実現に向け、「名張市用途地域等見直し方針」に基づき、さつき台地区及びつつじが丘地区において地域が主体となって将来の地域像及び必要なルールを検討していただき、地域組織との協働により用途地域及び地区計画の原案作成を進めました。

・百合が丘地区では住民の合意形成が整ったため、用途地域及び地区計画の新規指定について都市計画決定手続きを行い、令和元年7月に運用開始となりました。

・用途地域等の見直しと同様、集約連携型都市の実現に向け、「名張市都市計画道路見直し方針」に基づき、廃止対象路線となった路線の一部について、関係地域住民へ周知し廃止手続きを行いました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
自分が住む地域におけるまち並みなど景観や環境が良好であると感じる市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	73.1	
	成果	70.6	74.2	73.3				100.0%
用途地域指定面積(ha)	目標	-	-	-	-	-	1,350	
	成果	867	867	1,011				29.8%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



・人口減少に伴い、都市のスポンジ化の現象がみられ、買い物等の生活利便性の低下をはじめ様々な分野で非効率化を招くとともに、景観の悪化にもつながっており、集約連携型都市構造の構築が重要課題となっています。

・集約連携型都市構造の実現に向けた都市機能の配置については、立地適正化計画の策定をはじめ、公共施設、医療福祉施設、教育施設など都市機能集約化や適正配置に向け各分野の計画・施策を整理し検討する必要があります。

・さらに、機能の適正配置において特に災害リスクの高い場所については、被害の低減をふまえた取組を進める必要があります。

・既成市街地での取組においては、用途地域の見直し及び都市計画道路の見直しに加え、景観の保全を十分考慮し進める必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和2年度以降)



・集約連携型都市構造の実現に向けた具体的取組を進める「立地適正化計画」の策定を目指し、各分野別計画や施策の連携を図るため庁内連携体制を整えます。

・計画的で秩序ある土地利用を推進し、都市機能の集約、住環境の保全など、暮らしのまちとしての魅力を高めるため、各地域組織との連携による用途地域等見直しの検討を進めていますが、未着手の地域での実施等取組を拡大します。

なお、さつき台地区及びつつじが丘地区においては住民の合意形成が整いつつあり、都市計画法に基づく手続きに着手します。併せて、さつき台地区に隣接する八幡工業団地については操業環境を保全するため、周辺の住環境に配慮しながら工業系用途地域の指定を行います。

・地域の特色を生かした美しい都市づくりに向け、地域にあった景観まちづくりを推進します。

事務事業シート

事務事業名	旧細川邸やなせ宿維持管理費		
担当部局名	都市整備部	担当室名	都市計画室
		室長名	鷲阪 文宣

(R.2)No.	1491	(R.1)No.	1491
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	410601
		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	旧細川邸やなせ宿等維持管理費	
項	都市計画費	(小事業名)	
目	都市計画総務費	旧細川邸やなせ宿維持管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり	
	施策	2 都市計画	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	地域資源の情報発信を行い、市民や来訪者の交流、集客に努めると共に、地域住民による自主自立のまちづくりを推進し、暮らしと伝統文化等が結びついた活力あるまちづくりを目指します。
事業内容	町屋改修のモデルとして整備された「やなせ宿」においては、地域活動や生涯学習の場としての貸し館事業や、名張地区既成市街地に訪れるきっかけづくりや来訪者をおもてなしする場として必要な事業(情報発信、飲食、物販等)を実践しながら、施設の活用と管理・運営を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	やなせ宿管理運営委託 ・施設の維持管理 ・ワンデイシェフ事業ほか各種事業の実施 ・主催教室の実施 ・やなせ祭り等イベント実施 ・貸館事業 来館者数22,740人	やなせ宿管理運営委託 ・施設の維持管理 ・ワンデイシェフ事業ほか各種事業の実施 ・主催教室の実施 ・イベント等実施 ・貸館事業 来館見込み者数10,200人



	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
施設の維持管理及び運営 来館見込み者数23,000人		施設の維持管理及び運営	施設の維持管理及び運営

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		6,008千円		6,792千円	6,792千円	6,792千円	6,792千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他(使用料)		183		60	60	60	60
一般財源	0	5,825	0	6,732	6,732	6,732	6,732
人工数							
職員		0.55人		0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	4,125千円	0千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円
①+②総事業費	0千円	10,133千円	0千円	9,792千円	9,792千円	9,792千円	9,792千円